

新家 茂先生 成田幸範先生 中西靖忠先生 記念号によせて

中西靖忠先生は昨年11月、新家茂先生、成田幸範先生はこの春に定年で退職されました。御三方とも長きにわたって本学の教育、研究、学内行政に携わってこられました。本学の中心メンバーとして大学の発展にご尽力くださったことに対し、衷心より感謝申し上げます。

新家茂先生は、名古屋大学工学部金属鉄鋼工学科をご卒業後、一旦企業にお勤めになりましたが、システム・制御理論を研究されるために退職され、名古屋大学研究生として在籍されました。その後、名古屋大学大学院情報工学研究科博士課程を修了され、労働福祉事業団労災リハビリテーション工学センターに就職されますが、この労災リハビリテーションセンターでは義足のコンピュータ制御の研究に取り組んでおられたとお聞きしています。時は高度情報化時代といわれ、本学でも遅れ馳せながら、情報教育の必要性が叫ばれ、1986年4月に情報関連科目の担当者として赴任されました。ご研究は、有限次元アフィン力学系の実現理論とそのモデルを求めるアルゴリズムの研究とお聞きしています。その後は、大学の新たな展開の度に両学部間の移籍を幾度となくお願いすることになり、新家先生には大変ご迷惑をおかけしたことを心苦しく思っています。最後のコミュニティ福祉政策学科（現公共政策学科）への移籍については、労災リハビリテーション工学センターでのご研究を念頭に、新学科の看板講義科目である福祉工学の担当者として最適者ではないか、という大学の都合のよい申し出にもかかわらず、快くお引き受けくださり、大変感謝いたしております。福祉工学以外に、マルチメディア技術論、福祉情報ネットワーク論を担当されていましたが、ご自身の研究と講義内容（教育）の乖離については、悩んでおられるようにお見受けしました。また、2度にわたり図書館長を務められ、大学行政にもご尽力くださいました。

いつもにこやかな先生からは想像もつきませんが、大学時代は空手部で活躍されてきました。個人的には、1992年の大綱化時、教授会連合の委員としてご一緒したときのことが懐かしく思い起こされます。

成田幸範先生は北海道のご出身で、立教大学経済学部経営学科をご卒業後、一度企業に就職されましたが、立教大学大学院経済学研究科に入学され、研究者としての道を歩み出

されました。元学長池永輝之先生とは仲の良い先輩後輩の間柄と伺っています。1988年4月、常葉学園浜松大学経営情報学部助教授に就任された後、1993年4月、本学経済学部教授として着任されました。一年後の本学経営学部開設にともなって移籍され、経営学、国際経営論、大学院では多国籍企業研究、外国語文献研究を担当されていました。ご研究については、日本企業の海外進出、特にアジア展開について一貫して論攷されてきました。また、大学行政では、教務部長、経営学部長・大学院研究科長を2期務められました。沈着冷静な先生は、常に手堅い行政手腕を発揮され、教職員からの信頼も厚い方でした。これは私事ですが、学長に就任した折、「これからの大学運営は大変だよ。」とお声をかけてくださった心優しい先生でいらっしゃいました。

中西靖忠先生は、三重県のご出身で、鈴鹿工業高等専門学校をご卒業後、京都大学理学部に入学され、大学院は東京大学修士課程、京都大学博士課程を修了されています。大学院修了後は鈴鹿工業高等専門学校、舞鶴工業高等専門学校で教鞭をとられた後、本学が2学部へと移行した1994年4月、経営学部経営情報学科に教授として着任され、数学Ⅰ・Ⅱを担当されていました。着任当初は、Poisson 多様体の幾何構造の研究に専念されていたと聞き及んでいます。その後は、Nambu Mechanics の研究に従事されていました。また、学内行政では、協議員、理事・評議員を務められました。会議で議論が沈滞しているとき、中西先生の簡潔で明快なご発言が再び議論を活発化させたことを幾度となく経験しています。また、フランス語が堪能な先生は、夏休みには国際学会で報告されることも多く、時にはフランス語の講義も担当されたこともおありです。そして、秋には全国から同士の士を本学に招集され、よく研究会を開催されていました。会期中の酒宴では、談論風発、良い研究会だったと楽しそうに話しておられたお姿が今も浮んできます。

厳しい大学運営が続くなかで、教育、研究そして大学行政に多大な貢献がおありになり、公私ともに親しくしていただいた御三人の先生方が大学を去られることは、返す返すも残念でなりません。新しい岐阜経済大学を教職員が協働して創り上げることをお誓いするとともに、先生方の一層のご健勝とご活躍を祈念いたします。

先生方の本学への多大なご功績に対して、名誉教授の称号をお贈りするとともに、本号をもって記念号といたします。

2014年3月

岐阜経済大学学長 石原健一
岐阜経済大学学会会長